

# Olive が1号限りの復活!?

## GINZA 4月号別冊付録 『おとなのオリーブ』

株式会社マガジンハウス(本社：東京都中央区、代表取締役社長：石崎孟)は、同社の創立70周年を記念して、伝説の女性誌「Olive」を2015年3月12日発売の「GINZA」特別付録として発行いたします。

### GINZA 4月号別冊付録 『おとなのオリーブ』

詳細URL：<http://70anniversary.magazineworld.jp/news/olive-project/>

#### ■GINZA別冊付録『おとなのオリーブ』について

当時の「Olive」で活躍していた近田まりこ、大森侑佑子、岡尾美代子、「Olive」の愛読者でもあった飯田珠緒の4名のスタイリストを中心に、『もし、2015年にOliveがあったなら』をテーマに制作、「おとなのオリーブ」を表現する。

小沢健二の「DOOWUTCHYALIKE」や堀井和子の「Eating」ほか、「わたしだけのお人形」など懐かしの人気連載コーナーが復活、ファッションのページとかわらぬ人気があった“読み物”ページも。当時の読者のみならず、「お母さんがオリーブ少女だった」という若い女性たちにも新鮮な「Olive」に仕上がっている。編集長はGINZA編集長の中島敏子。



<GINZA 4月号>



<別冊付録 おとなのオリーブ>

#### ■媒体概要

- 名称：GINZA 4月号別冊付録 『おとなのオリーブ』
- 仕様：A4変形版/オールカラー 144ページ
- 定価：別冊付録のため無料（GINZA 4月号は特別定価850円・税込）
- 発売日：2015年3月12日（木）
- 配布エリア：コンビニ、書店、一部のセレクトショップ
- 詳細URL：<http://70anniversary.magazineworld.jp/news/olive-project/>

## ■「Olive」について

雑誌「Olive」は1982年に創刊され、2003年までの約20年間に渡り、主にティーンに向けたファッションやカルチャーを取り上げたファッション・ライフスタイル誌。

「Olive」は、主に1980年代において、フランスの女子中高生「リセエンヌ」をおしゃれのお手本とし、彼女たちのファッションやライフスタイルを紹介するなど、独自の世界観を確立。

当時、「Olive」は読者を“オリーブ少女”と呼び、“オリーブ少女であること”は、読者たちの誇りでもあった。90年代中期からは“渋谷系”と呼ばれるミュージシャンが誌面に登場するなど、カルチャー色を強めていった。

主な連載陣に泉麻人、酒井順子、仲世朝子、堀井和子、小沢健二、山崎まどか、しまおまほ、他。

## <バックナンバー 表紙>



## ■発行記念イベントの開催

GINZA 4月号別冊付録『おとなのオリーブ』の発行を記念して、原宿の「VACANT」や湘南&代官山 T-SITEでのトーク・イベントを予定。また、レアなオリジナルグッズも準備しています。

### ●3/14 (土) ~3/29 (日) 原宿「VACANT」が「Olive Cafe」に。

1982年~2000年ごろに発行されたバックナンバー (約100冊) が自由に閲覧できるカフェに。本誌はもちろん、オリジナルグッズの販売も行います。

### ●3/28 (土) 「湘南 T-SITE」(神奈川県藤沢市) にてトークイベント

### ●3/29 (日) 「VACANT」(東京都渋谷区) にてトークイベント

### ●4/05 (日) 「代官山 T-SITE」(東京都渋谷区) にてトークイベント

## ■お客様からのお問合せ先 Oliveプロジェクト・フェイスブック

<https://www.facebook.com/olivemagazineproject>